

# LPガススタンド「平成27年度年末年始事故防止運動」実施要領

(一社) 全国LPガス協会

## 1. 目的

年末年始の繁忙期を迎えるにあたり、平時と異なる作業（アルバイトの動員、ローリー配車等）を伴うことから、高圧ガス保安法、政省令を遵守し、なお一層の事業者の自己責任による保安活動を促進し、公共の安全を確保する。

今年度は、昨年度同様にガス漏れ事故防止並びに引っ張り事故防止の徹底、また、製造設備等の定期検査及び点検・整備時に行う残ガス処理は保安統括者（保安監督者）の下、法令、規則規程に従い安全確保のうえ実施することを重点項目とする。

## 2. 期間

平成27年12月16日～平成28年1月15日（1カ月間）

## 3. 運動の内容

LPガススタンドの事業所ごとに、全従業員を対象とした「年末年始保安会議」を実施し、内容等については保安教育実施記録に記載してください。

保安統括者等の立会いのもとに、以下の各項について周知徹底するとともに、経営者による保安査察の実施をお願いします。

### (1) 本年度重点実施事項

- ① 年末年始の保安要員を確保し、特に次の事項を重視した習熟等の教育を行うとともに、危害予防規程、社内規定等を遵守する。

ア. 緊急時の通報連絡体制の周知と掲示。

地震・事故時の社内、外部応援依頼先等の再確認。

イ. 設備の点検、巡回及び保安管理の徹底。

ウ. 受入、充填作業手順の遵守。

- ② 充填待ち車両の適切な整理誘導を行い、常に交通障害にならぬよう十分に配慮する。

- ③ 計量器ホースの引っ張り事故防止。

ア. エンジンキー預かりの励行。

イ. 充填終了後ホースを取り外し、エンジンキーを返却する。

ウ. エンジンキー返却時の指差し安全確認の励行。

エ. 充填ホース並びにセフティカップリングの点検整備又は交換。

④貯槽及び設備の点検・整備時の安全確保

ア. 貯槽等設備の点検・整備時にやむをえない場合の残ガス処理を行う場合には、ガス検知器等を用いて周囲の安全確認を行う等の措置をとる。

イ. 製造設備の検査、点検・整備時には、定められた機器等を用い着火源になりうる物を持ち込み使用はしない。

⑤容器ステッカー表示確認、再検査期限の確認

⑥貯槽並びに充填容器への過充填禁止の厳守。

⑦弁類の開閉等表示の徹底、ローリー車止め（4個以上）常備使用、小型弁類の開口部のブラインド栓の実施。

⑧事件事例から次の事項を重視し、不備な点は直ちに是正する。

ア. 充填機器等を点検整備し、正常な作動状態であることを確認する。

イ. 終業から翌日の始業時までの間、特に深夜早朝時の警備体制を強化する。

ウ. 始業前、終業後の点検の徹底。

(2) その他年末年始の保安対策

①年末年始の勤務体系を早めに確定し、アルバイト等の臨時雇用員に対する保安教育を徹底する。

②設備の故障・不具合が発生したときの作業手順、連絡先等を再確認させ、見やすい位置に掲示する。

③緊急時の保安用具、工具類、防消火設備の再チェックを行い、不足分は早急に補充する。

④年末年始に必要な備品、伝票、消耗品は早めに、かつ余分に用意しておく。

⑤事業所内外の清掃を徹底し、可燃性のもの（ドラム缶、タイヤ等）を事業所内に置かない。

⑥日常の作業に際し、今まで以上に地域住民に迷惑をかけないように留意し、さらに、年末年始の操業時間は、短縮の方向で充填車両運転者（自社の労組、顧客先等）の了解を得るよう努力する。

以 上